

平成28年度 海遊

(活動の記録)

第17号



平成28年度主催事業 海のふれあい教室「夏の磯の生きものを探してみよう」 若狭町食見海岸

福井県海浜自然センター

目 次

I 福井県海浜自然センターの概要	1
II イベント・特別企画記録	3
1 みんなで守ろう！若狭のうみ(海湖)		
2 うみ(海湖)を味わう体験とナイトアクアリウム		
3 うみ(海湖)を体験しよう		
4 秋期・冬期特別企画		
5 開館150万人達成記念セレモニー		
III 展示事業	6
1 常設展・企画展 (1)常設展 (2)企画展		
2 入館者数 (1)平成28年度月別入館者数 (2)年度別入館者数		
IV 指導普及事業・研修養成事業	11
1 普及誌の編集・発行		
2 インターネットによる情報発信		
3 自然体験講座		
(1)スノーケリング自然教室 (2)海のふれあい教室 (3)三方五湖自然教室		
(4)他施設との連携企画		
4 団体向けの自然体験講座		
(1)各種プログラム (2)3Dシアターと館内見学 (3)出張講座		
5 研修養成事業		
(1)ナチュラリスト養成 (2)指導者養成講座 (3)ナチュラリストリーダー派遣研修		
V 調査研究事業	17
1 食見地区周辺海域調査		
2 ふゆみずたんぼに飛来したハクチョウ類の個体数調査		
VI その他	18
1 運営会議の開催		
VII 資 料		
1-1 各種プログラム 参加団体一覧	19
1-2 3Dシアターと館内見学 団体一覧	23
2 食見地区周辺海域調査	27
3 三方湖周辺のふゆみずたんぼに飛来するハクチョウ類	33
4 夏休み期間の車ナンバー調査	40

I 福井県海浜自然センターの概要

福井県の嶺南地域沿岸は、リアス式海岸の美しい風景が広がる若狭湾国定公園となっております。なかでも、若狭町の常神半島から黒崎半島に囲まれた世久見湾は、特に海中景観が美しく、生物相も豊かなことから、昭和46年に本県唯一の海域公園（三方海域公園）として、4箇所30.2haが指定されました。（指定当時は海中公園でしたが、平成22年4月の自然公園法改正により海中公園は海域公園と改められました。）

福井県海浜自然センター（以下センター）と隣接公園施設を含む地域（若狭三方マリンパーク）は、これらの恵まれた自然環境と人が共生するやすらぎある県民生活の実現に向け、本県の豊かな海の自然を学び体験していただくための施設・公園として、平成11年7月20日（海の日）にオープンしました。

また、平成17年には、三方五湖がラムサール条約湿地に登録されたことにより、従来の若狭の海を中心とした展示に加え、三方五湖の自然環境や自然再生活動を紹介するなど、三方五湖のビジターセンターとしての役割を担ってきました。平成26年4月には「うみ（海湖）のビジターセンター」としてリニューアルオープンし、嶺南地域の自然環境保全の重要性を紹介するとともに、学ぶ普及啓発施設として皆様にご利用いただくことを目的に運営しています。

【施 設】

所 在 地	福井県三方上中郡若狭町世久見18-2（食見海岸）
建 物	鉄筋コンクリート2階建
敷地面積	5,472m ² 延床面積2,197.65m ²
駐 車 場	マリンパーク全体約270台（うち海浜自然センター専用41台）
整 備 費	①平成11年オープン 約17億5千万円 ②平成26年リニューアル 約 3億8千万円

【1階】 エントランスホール、体験学習室1・2、屋外水槽、スノーケル準備スペース、会議室、事務室、機械室 等

【2階】 三方五湖の自然展示スペース、若狭湾の自然展示スペース、マリンホール、企画展示室、キッズルーム 等

【展 示】

若狭の海で見られる魚たちにエサを与えることができる「ふしぎな水そう」をはじめ、若狭湾の生き物水槽（19）、三方五湖の生き物や環境保全活動を紹介する水槽（15）、ドクターフィッシュ水槽（1）、全35の水槽でうみ（海湖）の生き物を紹介しています。

また、海の漂流物を紹介するビーチコーミングや若狭のうみ（海湖）に飛来する代表的な海ワシの剥製、バードカービング、空から見る若狭湾、その他（海の幸を獲る定置網、海の幸を送る鯖街道と籠の模型、バインダー解説、近隣施設と観光情報のご案内、魚眼レンズ体験）等の展示の他、3Dシアター（「若狭の海」、「若狭の風を感じて」）によって、うみ（海湖）への興味・関心を高め、理解を深めることができます。

【事 業】

センター周辺の海をフィールドとしたスノーケリングや磯の生き物観察、ラムサール条約登録湿地の三方五湖をフィールドとした野鳥観察や魚類の観察など、海や湖の自然とふれあいながら体験学習ができる各種講座を実施しています。

また、平成26年度のリニューアルオープン以来、家族や友人などと来館される方が、事前予約なしで自然体験講座を受講できる個人受入を開始しました。



II イベント記録

ビジターセンターとしての機能を発揮するため、来館者の増加や利用促進を目的とした特別企画を開催しました。特別企画では、センターの主催事業や出張講座の紹介、魚つかみやふるまい等の海や湖に親しめる体験を企画しました。

1 みんなで守ろう！若狭のうみ（海湖）

（1）日 時 平成 28 年 6 月 11 日（土）9:00~16:00

平成 28 年 6 月 12 日（日）9:00~16:00

（2）場 所 海浜自然センターおよび食見海岸

（3）内 容 ザリガニ・ウシガエル駆除体験、外来生物講演会、海釣り体験、磯観察、海岸清掃、磯めぐり乗船体験、科学実験教室、海藻おしぶ、チリメンモンスター、しじみストラップ、キーholder、魚つかみ、うなぎのタップル、しおり作り、絵本の読み聞かせ、ホルン演奏会・演奏体験等

※来館者 6 月 11 日（土）1,889 人、6 月 12 日（日）2,167 人 合計 4,056 人



外来生物講演会



魚つかみ



磯めぐり乗船体験



海岸清掃



ふるまい



磯観察

2 うみ(海潮)を味わう体験とナイトアクアリウム

- ①日 時 平成 28 年 10 月 29 日 (土) 10:00~20:00
平成 28 年 10 月 30 日 (日) 10:00~16:00
- ②場 所 海浜自然センターおよび食見海岸
- ③内 容 干物作り体験、イカの解剖と試食体験、お魚ペーパークラフト、お魚お面作り、缶バッジ作り、ウミホタル発光実験、夜の館内探検ツアーやマリンコンサート・ホルン演奏体験、星空観察会、カップル限定絵付け体験、クラゲ展示、はぴりゅう・ジュラチックと記念撮影、タイすくい、しおり作り、絵本の読み聞かせ、しじみつまみ大会、○×クイズ大会、ふるまい等

※来館者 10 月 29 日 (土) 1,897 人、10 月 30 日 (日) 2,120 人 合計 4,017 人



マリンコンサート



夜の館内探検ツアーア



干物づくり体験



しじみつまみ大会



しおり作り



ふるまい

3 うみ(海湖)を体験しよう

- ①日 時 平成 29 年 2 月 26 日 (日) 10:00~16:00
②場 所 海浜自然センター
③内 容 はんぺん作り体験、チリモンキー ホルダー、お魚キー ホルダー、苔玉作り、お魚ぬり絵、お魚お面作り、ビーチクラフト(小石のバッジ作り)、サメのタッチプール、お菓子釣り、海のフィギュア釣り、サメ・サバの○×クイズ、ふるまい

※来館者 1,345 人



サメのタッチプール



はんぺん作り体験

4 秋期・冬期特別企画

- ①日 時 平成 28 年 11 月と平成 29 年 1 月の土日祝日・冬休み 全 21 日間
②場 所 海浜自然センター
③内 容 個人体験講座の無料体験合計 990 人



5 開館 150 万人達成記念セレモニー

- ①日 時 平成 28 年 11 月 27 日(日)
②場 所 海浜自然センター
③内 容 150 万人目の来館者とくす玉割り、記念品贈呈

